

平成22年度府民公募型安心・安全整備事業
第1回審査委員会（山城北地域）結果報告

日時 平成22年7月20日（火）午後3時30分～5時

場所 宇治総合庁舎 大会議室

委員 京都大学大学院地球環境学堂准教授 深町加津枝（座長）

京都府社会福祉協議会評議員 玉岡宣彰

宇治市政策経営部長 岸本文子

城陽市市長公室長 森 俊博

（代理：城陽市市長公室専門監 水野幸一）

八幡市政策推進部長 佐野良夫

京田辺市総務部長 石田義樹

久御山町総務部長 田中悠紀彦

井手町理事 西島栄治

宇治田原町企画・財政課

企画政策担当課長 馬場 浩

山城広域振興局企画総務部長 藪 善文

山城広域振興局建設部長 松浦 章

警察本部交通部交通規制課長 富永良介

（代理：交通管制センター所長 新保和義）

教育庁管理部管理課長 石田 斉

（代理：教育庁管理部管理課参事 玉井幸人）

1. 事務局報告

7月1日現在の応募状況について報告。山城広域振興局管内の応募は126件で、うち山城北地域での応募は78件。

2. 府民提案型事業審査

- ・ 上記の78件中、技術審査を終了した55件について審査。
- ・ 道路・河川等について、49件中38件を技術審査のとおり本事業で実施すべきと判断された。（なお、残り11件中9件について、本事業以外の事業で実施済又は実施中である旨、事務局から報告があった。）
- ・ 府立城南菱創高校の防球ネットの設置について、技術審査のとおり本事業で実施すべきと判断された。
- ・ 信号機について、5件中2件を技術審査のとおり本事業で実施すべきと判断され、意見を公安委員会に提出することが承認された。

3. 市町村協働型（既要望）事業報告

- ・ 信号機について2件の報告が行われ、全件を技術審査のとおり本事業で実施することが適当と承認された。